



広報

くわちやう

No. 217

3月

令和5年 (2023)



久保川地区「お伊勢踊り」久保川大本神社にて (2月5日)



ご卒業おめでとう



この春に葉山中学校、東津野中学校を卒業し
新しい一歩をふみ出される皆さん

葉山中学校

将来看護師になって人の役に立てる人になりたい。

石川 蒼士

将来は人の役に立てるような人になりたいです。

市川 颯真

Believe in myself and do my best.

岡村 慎太郎

自分の夢に向かって進んでいく。

高知県をより良くし、貢献できるようにになりたい。

小田 康太郎

世界に貢献できる素晴らしい人になりたいです。

片岡 愛音

将来スポーツトレーナーと美容師を兼務したいです。

川上 真里愛

誰にでも分け隔てなく接することの出来る人になりたい。

川村 思舞

将来、グローバル化に対応できる英語力を身につけたい。

窪田 一花

将来パン職人になり多くの人を笑顔にしたいです。

笹岡 奏花

自分の選んだ道を後悔しない大人になりたいです。

笹岡 麻衣

地域の人たちに愛される皮膚科の先生になりたいです。

芝 泰伽

市役所に勤めて高知県をより良くしていきたいです。

白石 愛翔

薬剤師になってたくさんの人を助けたいです。

中井 心奈

思いやりがあり人の役に立つ保育士になりたい。

西森 結姫

将来地元で有名なトヨタの野球選手になりたいです。

福本 優人

人の役に立ち、思いやりのある大人になりたいです。

藤田 奈緒

視野が広く、みんなに信頼されるような人になりたいです。

松浦 菜

医療関係の仕事に就いて患者さんの心に寄り添いたい。

松尾 咲奈

東津野中学校

松尾 ななか
菜々花

生花店で働き、人のために花を売り、人を喜ばせる。

松本 さくたろう
朔多郎

人を助ける消防士。火は人を襲う。消防士は火と闘う。

山崎 としや
利弥

工業系の仕事に就いて、さまざまなものを作りたい。

横山 ゆめほ
夢歩

将来、好きなことを仕事にして社会に貢献したいです。

岡崎 あやか
彩華

看護師の仕事に興味を持っています。勉強を頑張りたいです。

岡田 さき
彩希

医療関係の仕事に就きたいです。

沖本 ゆうせい
悠生

高校では勉強も部活も両立できるように頑張ります。

小沢 まさよし
将慶

津野山古式神楽保存会に入り、楽しんでながら伝えていきたいです。

掛水 らるか
琉佳

夢を実現できるようにしたいです。

片田 ほなみ
歩南

楽しく充実した生活を送れるように頑張ります。

加藤 ゆうり
友梨

これからも笑顔で毎日頑張ります。

鈴木 ゆの
唯乃

将来の夢は臨床心理士になって困っている人を助けることです。

戸田 あやか
彩空

高校生活を謳歌したいです。

戸田 しょうご
翔梧

高校の野球部に入って1年目から試合に出たいです。

豊永 はるたか
遥天

機械に携わる仕事に就きたいです。

西添 きら
妃良

看護師の資格を取るために勉強を頑張りたいです。

久川 かれん
華蓮

将来医者になりたいので、高校、大学で一生懸命勉強して資格を取りたいです。

藤原 もえ
萌愛

苦しくない程度に頑張りたいです。

山田 これとも
惟友

「当たって砕けろ」な人生を歩みたいです。

津野町ファンネットワーク「TSUNO応援団」結成！

津野町では、津野町に愛着のある方や津野町を応援したい方との結びつきを強め、町内外からまちづくりを応援していただくことを目的とした、津野町ファンネットワーク「TSUNO応援団」を結成しました！

令和4年11月より、町民先行会員登録を行っておりましたが、令和5年1月27日に東京で開催したTSUNO FAN FESTIVALを皮切りに、町外在住者も入会することができるファンネットワークとして正式に結成となりました。

ぜひ、町外にお住まいのご家族ご友人もお誘いあわせの上ご登録ください。

【活動内容】

会員となられた方には、津野町の魅力を自らのSNSで発信するなど、津野町を応援してもらえる方を増やしたり、各種イベントや地域活動への参加を通して、津野町を応援していただきたいと思っています。

【会員特典】

・会員番号入りのデジタル会員証をメールでお送りします。

・月に一度、津野町の情報をメールでお届けします。

【登録方法】

津野町ホームページの登録フォームからのご登録か、登録申込書に必要事項を記入し、まちづくり推進課へご提出ください。

※登録申込書は、津野町役場本庁舎まちづくり推進課及び西庁舎窓口で配布しています。

【お問い合わせ先】

まちづくり推進課

西川 南
55-2311

会員募集中！
津野町ファンネットワーク
TSUNO 応援団



会員登録はこちらから↑

TSUNO応援団 キックオフイベント TSUNO FAN FESTA in TOKYO

令和5年1月27日（金）東京において、TSUNO FAN FESTIVAL in TOKYOを開催しました。

このイベントは、津野町ファンネットワーク「TSUNO応援団」のキックオフイベントとして、都市部に在住している方との繋がりを強め、津野町ファンを獲得することを目的として開催しました。

参加者を募ったところ、定員を超える多くの方からのお申し込みをいただき、都市部にも津野町に興味を持ってくださっている方が数多くいらっしゃることを実感し、とてもうれしく感じました。

当日は、津野町出身者やゆかりのある方、津野町に興味を持ってくださった方など、総勢30名の方にご参加いただきました。イベントでは、昨年夏に津野町を訪れた、地方創生女子アナグループ「女子アナ47」の3名をゲストにお迎えし、池田町長と共に津野町の魅力を語る、トークセッションを行いました。

また、会場では、津野町のかぶせ茶を使用したケーキや津野山ビール、どぶろく「竹城」を振る舞うなど、参加者の皆さんには、津野町の食もお楽しみいただきました。

また終盤には、星ふるヴイレッジTINGUや、せいらんの里の宿泊券、フォレストアドベンチャー・高知の招待券が当たる抽選会を行い、大変盛り上がりました。

参加者の皆さんからは、「津野町に遊びに行く！」「ふるさと納税をする！」など、嬉しいお声をいただきました。

今回のイベントに食材や景品をご提供いただいた事業者の皆さまには心よりお礼申し上げます。

今後も、町民や事業者の皆さまと共に、更なる津野町ファンの獲得に取り組んで参りたいと思っておりますので、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

（まちづくり推進課
西川 南）

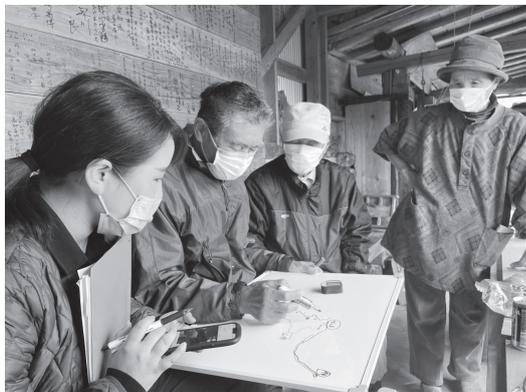


乾杯の挨拶は東京でフリーアナウンサーとして活躍されている西村志野さん（津野町出身）にお願いしました

津野の人々がつくる、地域のにぎわい便り「うのまちづくり#1」

三間川地域の魅力を発信！地域の想いを込めて地図づくりが始動！

三間川地域では、毎年3月に地域を通る坂本龍馬の脱藩の道を活かして、葉山龍馬を愛する会が主催となり、佐川町の龍馬神社から津野町のかわうそ自然公園までを歩く「龍馬と歩こう脱藩の道」イベントを開催しています。今年も予定をしていますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。しかし、イベントが無くても地域に足を運び、脱藩の道のコースを楽しむ方は毎年見受けられるそうです。「地



▲地図づくりに向けて、三間川地域のみなさんと坂本龍馬の脱藩の道のコースを確認



▲三間川地域のみなさんと地図の下書きを作成中

域に足を運んでくれる方がもっと楽しんでもらえるような地図を作って配布できんろうか？」、「三間川自慢のスポットを加えたいね」「地図にトイレや駐車場の場所を記載してあげたら親切やない？」と脱藩の道コースを中心とした、地域の見どころや自慢のスポットが加わった地図づくりに向けての取り組みがスタートしています。

10月28日(金)に葉山龍馬を愛する会のみなさんの案内のもと、三間川地域の現地調査を行いました。その後、地域の方がたが公民館に集まり、どんな地図にするのか、何を掲載するのか、ゼロから考えていきました。情報整理を行いながらコースの分岐点や目印となるもの、見どころのスポットを加えた下書きを作成し、地域の想いが入った地図の完成に向けて動いています。

地域コーディネーター
西村 佐和
小笠原 知美

文化財防火訓練を実施

「文化財防火デー」にあたる1月26日(木)王子地区に



において文化財防火訓練が行われ、聖音寺からの出火を想定に、姫野々分団、杉ノ川分団、船戸分団、津野山分署、葉山出張所が出動しました。新型コロナウイルスの影響もあり、3年ぶりの開催となりましたが、団員や消防職員の方たちは機敏で的確な動きで放水作業を行い、コロナ禍でも欠かさず訓練を行っている様子がかげえましました。

文化財のみならず津野町の貴重な財産を守っていくためにも、日頃から火の取り扱いに注意をお願いします。また、津野消防団では消防団員を募集しています。今回の活動等、興味のある方は一度連絡をお願いいたします。

【お問い合わせ先】

高幡消防組合津野山分署
葉山出張所
大野 大将
長永 健宏
☎ 55-2330

植物調査・保全活動にご協力

いただける方を募集します！

津野町では、生物多様性(植物)の保全及び植物の知識を持つ人材の育成を目的として、連携協定を締結している高知県立牧野植物園からアドバイスをいただきながら、町内の植物調査を実施するため、植物調査ボランティアを募集します。

活動の概要及び申込方法については左記のとおりです。



【申し込み】

① 申込方法

「津野町植物調査ボランティア申込書」に必要事項を記入のうえ、お申し込みください。(申込書は、津野町役場西庁舎教育委員会及び本庁舎窓口で配布いたします。また、津野町ホームページからもダウンロードできます)

② 申込書提出先

津野町役場西庁舎

教育委員会

※本庁舎窓口でもお預かりいたします。

【お問い合わせ先】

教育委員会 伊藤 雅代

☎ 62-2258

『第33回龍馬と歩こう 脱藩の道』

自由散策しませんか？

3月26日(日)に開催を予定していましたが、「第33回龍馬と歩こう脱藩の道」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催中止となりました。

イベントは中止となりましたが、脱藩広場および朽木峠から三間川に下る脱藩の道を、自由に歩いて楽しんでいただけるように整備しています。

維新の志士たちの足跡を辿りながら、思いを馳せてみませんか。

■期間

令和5年3月19日(日)～
令和5年4月9日(日)

※詳細は今月の回覧、または津野町ホームページをご覧ください。

【お問い合わせ先】

観光推進課

久保浦 彩

☎ 55-2021

津野町全体で観光客を迎えよう！

ーのぼり旗の設置事業者を募集していますー

4月から、佐川町出身の牧野富太郎博士をモデルとした連続テレビ小説「らんまん」が始まります。この放送を契機に、津野町にもより多くの方の来訪が予想されます。

そこで、町全体で観光客を迎え入れるような雰囲気づくりを目指し、統一したデザインのものぼり旗を町内全域に設置したいと考えています。

つきましては、のぼり旗、津野町のパンフレット等を設置し、町の観光案内にご

協力いただける事業者を募集します。ご協力いただける事業者様は、3月13日(月)までに、観光推進課へご連絡ください。枚数等はこちらで調整のうえ、観光案内用のパンフレットと一緒に順次配布させていただきます。

(のぼり旗のサイズは幅60cm×高さ180cmで、ポール付きとなります)

【お問い合わせ先】

観光推進課 久保浦 彩

☎ 55-2021

献血のお礼

2月3日(金)に、津野町内3カ所で行いました献血についてご協力いただき、誠にありがとうございました。次回は令和5年9月中を予定しております。よろしくお願いたします。

健康福祉課(里楽)

嶋崎 祐



任期満了のごあいさつ

地域おこし協力隊NEWS

大変お世話になりました



伊藤 啓一郎

3月末日をもって地域おこし協力隊の卒業を迎えることとなりました。

任期中は、町内小中学校にて特別支援員として、未来創造の主人公である子どもたちと共に活動させていただいたこと、心の底より感謝申し上げます。

この充実した万感の思いに浸れるのも、一重にお世話になった方がたからの手厚いお力添えと「君たちの力になりたい！」と、思わせてくれた子どもたちのおかげです。

思い起こせば2016年当時、私は、今後の我が身のステージを何処に置くかを考える中、少子社会において、出生された子どもたちの価値の高さに気付かされました。

そこで、人生後半では、

今までの経験 + 知識 // 知恵とし、子ども世代への支援になる活動に身を置くことを決意しました。約3年間、個人訪問・研修等を重ね、2020年4月、津野町で地域おこし協力隊として活動の機会をいただきました。

一番の決め手は、津野町が最も「教育熱心な行政」であり、その揺るがない基盤があれば、私の描く、子どもたちの学習支援の拠点づくり計画も役立てていただけるという希望の光を見出せたからです。

翌2021年春頃までは、あくまで個人的な活動としての計画でしたが、津野町の10人の有志と共に、現津野町としては初となるNPO法人「Naedoko」(ナエドコ)を設立し、

子どもの支援活動だけでなく、慢性的に人手不足である地域振興のサポートなど地域課題の解決への取り組みを組織的に取り組んでいく計画に変貌を遂げました。

来月からの学習支援事業は、民間NPO法人「Naedoko」(ナエドコ)としてのスタートとなります。

定額制で、学習塾機能を持ち合わせ、長時間滞在が可能な拠点運営をさせていただきます。詳細は、今月中旬までにホームページやSNS等を通じてお知らせする予定です。お問い合わせは、伊藤(☎090-2567-1771)までお願いいたします。

改めて、皆さま方への今までの感謝と共に、今後の恩返しに尽くす決意をしたいと思います。今後とも何卒、よろしくお願い申し上げます。



蛭田 彩人

これからよろしくお願いします

こんにちは、地域おこし協力隊の蛭田です！今月で協力隊を卒業し自分で独立していくため、協力隊としての

の広報はこれで最後となります。

地域活性化のミッションで活動させていただき、床鍋集落の「森の巣箱」やまちづくりネットワーク「fluhot」に関わらせてもらいました。また、教育関係でもお声がけいただくこともあり、修学旅行の受け入れやチャロク分解講座なども担当させていただきました。

中でも印象に残っているのは、移住初年度に実施した学習ボランティアの事業です。当初の活動予定とは違いましたが、私の意見を関係者の皆さまが聞いてくださり実現することができました。無茶もたくさん言

いしましたが、町民の皆さまのおかげで1年間取り組むことができ、その際の卒業生とは今でも縁があります。そこから派生したさまざまなお縁が今の事業に結びついています。

森の巣箱での活動も今の私を形作る欠かせない活動でした。みなさまに大変快く受け入れていただき、高知大生有志諸君とともに森の巣箱をWebサイトやY

outube等でPRさせてもらいました。また、教育関連の宿泊も増え、修学旅行の受け入れなども実現しました。地域側に元々受け入れる余地があったからこそ、自分もPRさせていただけると学ばせてもらいました。

協力隊の期間中に結婚し子どもも産まれ、一人の男から夫、父親へと立場も変化していききました。家庭を支える責任と自身の挑戦の狭間でバランスをうまく取りながらの活動になりましたが、地域の方がたに最後まで支え続けていただきました。

移住当初から起業を前提として活動しており、協力隊の活動以外にもさまざまな事業に着手させていただきました。それらを協力隊卒業までに「株式会社コベツサイテキ」として一本化し、新たなスタートを切つていきたいと思っております。会社を育て、経営者として津野町に恩返ししていければと思いますので、みなさまこれからもどうぞよろしくお願いたします。

もつと身近に認知症 くオレンジコラム

認知症サポーター養成講座を開催しました

1月20日(金)に、ヘルスメイトさんへ「認知症サポーター養成講座」を実施しました。認知症サポーターとは、認知症に関する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人や家族に対して、できる範囲での手助けをする人のことです。

国の推計では2025年には認知症の人が、65歳以上の5人に1人となり、その後も増加する見込みです。認知症の人を単に支えられる側と考えるのではなく、認知症の人が、認知症とともによりよく生きていけるような社会づくりへと、私たちの「認知症観」を変えていかなければなりません。

今回の認知症サポーター養成講座は、認知症の人自身の「声・想い・能力」を知るために、テ

レビのドキュメンタリー番組を視聴し、意見交換をしました。内容を一部紹介します。

・認知症になると字が書けないと思いきや、自分が認知症の人の気持ちを書き綴る姿を見て、びっくりした。

・認知症の人の気持ちや考えを知る機会をもつと作ってほしい。

【認知症サポーター養成講座を受けてみませんか?】
認知症の診断を受けることは本



池保健師による「認知症サポーター養成講座」

人、家族にとって辛い経験です。そして今後の生活に対する不安や心配を抱えています。

認知症の人や家族の気持ちを知る機会に、認知症サポーター養成講座を受講してみませんか。

職場や地域の集い、仲間同士の集まりなどにお声をかけていただけたらと思います。講座に

関するお問い合わせは、地域包括支援センターへお願いいたします。

【お問い合わせ先】
介護福祉課
地域包括支援センター
池香
山崎 亜倫
62-23317



へ食改の窓

「第4回食改再研修」

1月20日(金)に、今年度最後となる食改の再研修が実施されました。

「認知症の事について学びなおそう」と地域包括支援センターの池香保健師に講話をしていただきました。他人事ではない認知症、2025年には5人に1人が認知症高齢者になると予測されています。

認知症の人は自分に起こる変化に常に苦しみ不安を感じており、自分の病気に気付いています。自分の心を守るため「私は認知症じゃない」と表現することを学びました。



池香
山崎 亜倫
62-23317

【認知症とともに暮らしていくために周りの人ができること】

- ・今までの生き方を尊重したお付き合いを続ける
- ・挨拶や声掛けを続ける
- ・ゆつくり話す
- ・相手の返事を待つ
- ・地区の行事は必ず誘い予定を忘れても当日声をかける

【話しやすい話題の例】

- ・過去の事
- ・季節や気候の事
- ・苦労話
- ・健康に関すること
- ・子どもの話

ぜひ皆さんも認知症について学びなおしてみてください。

【お問い合わせ先】
(船戸地区ヘルスメイト)
食改事務局(里楽)

節安 滯

55-2151

「近所で支え合い活動を始めませんか？」

年齢を重ねると、体力の低下や身体機能の衰え等により、日常生活でのちよつとした困りごとが増えてきます。

「今は大丈夫」と思っている方も、年齢を重ねた際や突然の怪我等による一時的な困りごとがもし自分に起きたとしたらどうでしょう。少し不安を感じませんか。



そうした困りごとが起きた時には、民間の業者にお願いをするという方法もありますが、頼める業者が身近にいな

かったり、金銭的に断念してしまったり、タイミングが合わなかったり等の理由で、すぐに解決出来ないこともあるのではないのでしょうか。

そんな時こそ、ご近所の協力が必要になってきます。遠方の親せきはすぐには駆けつけられません。津野町内には、ご近所同士が助け合い、良好な住民関係を築いている地域もあれば、時代の流れと共にご近所付き合いが少なくなってきた地域もあるのではないのでしょうか。さて、あなたの地域は、困った時に助け合いを求めやすい地域でしょうか。



【お問い合わせ先】

介護福祉課 濱口 和司
生活支援コーディネーター

川上 真理

☎ 62 - 2313

メール

kaifuku@town.kochi-tsuno.lg.jp

風しん抗体検査 および予防接種

津野町では、風しんの発症とまん延の予防のため、過去に風しんの定期予防接種の機会が無かった、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象として、無料で抗体検査および予防接種を実施しております。

抗体検査を未受診の方へは、昨年予診票とクーポン券を送付しています。ご確認いただき検査及びワクチンの接種を受けていただきますようよろしくお願いいたします。

紛失等でクーポン券の再発行が必要な場合は健康福祉課までご連絡ください。

【お問い合わせ先】

健康福祉課(里楽)

松岡 大道
☎ 552151



令和4年度 高齢者肺炎球菌ワクチン接種のお知らせ(最終)

対象者

過去に高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を受けていない、令和5年3月31日までに65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる方

助成対象期間、及び手順

令和4年4月1日～
令和5年3月31日まで
・印鑑を持参し、総合保健福祉センター里楽、役場本庁窓口または役場西庁窓口へ申し込みください。

(家族等の代理申請も可。持参するもの：代理申請者の印鑑)

自己負担額

・課税・非課税世帯 2千円
・生活保護世帯

接種費用は全額町が助成(接種前に上記窓口で自己負担免除証明書の交付申請をしてください)

【お問い合わせ先】

健康福祉課(里楽)
松岡 大道
☎ 552151

「はやまの茶屋」営業の終了

「農村体験実習館葉山の郷」に隣接しております、「はやまの茶屋」は、指定管理期間満了により、本年3月末で営業を終了いたします。

今後は、施設の在り方や運営方法などについて検討していく予定です。

このことに伴い「農村体

験実習館葉山の郷」の利用等に伴う食事の提供についても休止となりますが、宿泊(素泊り)、会議室等は今までもどおりご利用いただけます。

ご不便をおかけいたしますがよろしくお願いたします。

(観光推進課)

「受援力」身につけていますか？

「受援力（じゅえんりょく）」や「援助希求（えんじょききゆう）行動」という言葉聞いたことがありますか。困難を抱えたときに、助けを求め、助けを受け入れる力のことを言います。



仕事や生活の中で、何かうまくいかない、どうしたらいいか分からないなど困ったときに、あなたは どうしますか。人に頼るのは恥ずかしいと感じたり、迷惑をかけないように自分で何とかしなければならぬと 考えたり、一人でがんばりすぎていませんか。小さな悩みや不安が大きくなり、心や体に不調をきたす前に、相談したり助けを求めたりして対処する力はとても大切です。一人で考え続けると、視野が狭くなり悪循環に陥ることもあります。誰かに話をするこ



とで、気持ちを整理し、前向きに対処できるように なります。相談することで、自分だけでなく、周囲の人も どのように行動すればいいの か気づくことにもつながります。

「物を運ぶのを手伝ってほしい」などちよつとしたことでも、頼り、頼られることは、お互いの自信や自己肯定感の向上につながり、プラスになります。頼ること、相談することをポジティブに捉えて受援力を高め ていきましょう。

3月は自殺対策強化月間です

【心の健康に関する相談窓口】

- ①津野町健康福祉課(保健師) 55-2151
- ②須崎福祉保健所 健康障害課 0889-421875
- ③高知県立 精神保健福祉センター 088-8214966
- ④高知いのちの電話 088-8246300

【受付時間】

- ①②③：月～金曜(祝日除く) 8時30分～17時15分
- ④：毎日 9時～21時

【県内相談窓口一覧】

子育てや介護などさまざまな分野の相談窓口が紹介されています。



健康福祉課(里楽)

岡村 晃子

国民年金の手続きはお済みですか？

会社を退職されたときは届出が必要です！

20歳以上60歳未満の方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。

会社を退職されたときは、第2号被保険者(厚生年金)から第1号被保険者(国民年金)への変更の届け出が必要となります。

※第3号被保険者(第2号被保険者に扶養されている配偶者)であった方についても、第1号被保険者への変更の届出が必要となります。

○手続きについて

役場または高知西年金事務所へ「国民年金被保険者関係届書」を提出してください。

○手続きに必要なもの

- ①第2号被保険者(厚生年金)の資格喪失日のわかる書類
- ②年金手帳
- 保険料額 月額16,590円(令和4年度)

【お問い合わせ先】
高知西年金事務所
088-875-1717

スポーツ安全保険

文化活動も加入出来ます

対象となる事故 **団体活動中の事故／往復中の事故**

保険期間 令和5年4月1日の午前0時から令和6年3月31日午後12時まで

4名以上の団体・グループで加入ください。

スポあんネット

パソコン・スマホで
だれでも、かんたん
便利に使いやすい！

インターネット
で簡単お手続き

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

スポーツ安全保険 **検索**

公益財団法人 スポーツ安全協会

土地を相続し、名義変更される方へ

登録免許税の免税措置についてのお知らせ

個人が相続等により所有権の移転登記をする際、登録免許税が免税になる場合があります。

対象となる条件や期間

【条件】

- ・土地1筆の評価額が100万円以下、共有地の場合は、持分率により案分した価額
- ・申請書への法令条項の記載

「租税特別措置法第84条の2の3第2項により非課税」

【適用期間】

令和7年3月31日まで



申請様式等

法務局ホームページ内「相続登記の登録免許税の免税措置について」をご確認ください。

令和6年4月1日から相続登記の申請が義務化されますので相続登記の手続きがお済みでない方は早めの手続きをお願いします。

相続登記のご相談は、お近くの法務局（予約制）、または司法書士へ。

【お問い合わせ先】

高知地方法務局須崎支局
☎ 0889-420374

国民健康保険・後期高齢者

医療保険被保険者の皆さまへ

保険証とマイナンバーカードが令和6年秋に一体化する予定です。

マイナンバーカードで手続き削減！自身の健康管理に役立てましょう！



マイナンバーカードで医療機関を受診する前に健康保険証の利用申し込みが必要です。

（利用登録についてはカード取得時に配付しているチラシ等でご確認ください）

マイナポータルからオンラインで転出届ができます！！

マイナポータルを通じて転出届のオンライン届け出が可能になり、その場合は津野町から転出する際の役場への来庁が不要となります。

このサービスを利用できる人は、署名用電子証明書が有効なマイナンバーカードをお持ちで、日本国内での引越しをする人です。

マイナンバーカードをお持ちでない方はお早めに申請を！

（国保加入中の方へ）

現在交付中の国保被保険者証の有効期限は令和5年7月31日です。

新しい証は7月中に郵送しますので、ご注意ください。

【お問い合わせ先】

町民課 医療保険係
高橋 佐知
西田 梓
☎ 55-2314

なお、マイナポータルを通じての転出届の提出をした後は、引越し先（転入先）市区町村の窓口で転入届の手続きが必要です。

また、津野町が発行した医療保険証をお持ちの人や児童手当を受給している人は、転出に伴い別途手続きが必要になる場合があります。

詳しくは、左記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
町民課 ☎ 55-2314

ごみ減量化ポスターコンクール作品紹介

令和5年2月8日(水)に第2回ごみ減量化ポスターコンクールの審査会を実施しました。町内の小学4～6年生を対象に募集し、昨年度より32点多い113点の応募がありました。この中から入賞作品10点をご紹介します。

応募いただいた作品は、町のごみ減量化の啓発等に活用させていただきます。たくさんのご応募ありがとうございました。(産業課 石元 ひかる)

葉山小学校4年 山崎 莉世さん
中央小学校5年 豊永 華椰乃さん



【優秀賞】2名



【最優秀賞】

中央小学校4年 上田 笑生さん

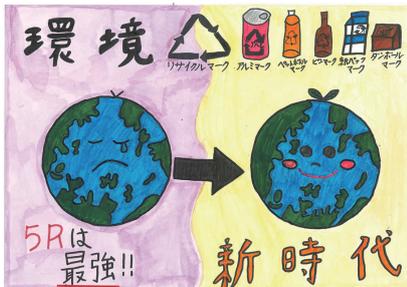


葉山小学校4年 小野川 悠夏さん



【特別賞】7名

中央小学校4年 稲田 有志さん



精華小学校6年 山本 心音さん



中央小学校5年 高橋 怜さん



葉山小学校6年 市川 真瑚さん



精華小学校6年 下元 純さん



中央小学校6年 高橋 優太さん

アメゴ漁解禁についてのお知らせ

本年も、3月1日から四万十川流域におけるアメゴ漁が解禁になります。

津野山郷(津野町・梶原町)では、遊漁をより多くの方々に楽しんでいただくため、魚族増殖、河川愛護、遊漁者マナー向上を目的とした遊漁券を発行し、入漁料をいただいております。所定の販売所で遊漁券をお買い求めのうえ、遊漁をお楽しみください。

【令和5年津野町内遊漁券販売所】

竹村和夫(Ｙショップ)	奥四万十の郷	竹崎英夫
池商店	川田孟士	竹崎茂男
竹崎清喜(竹崎商店)	役場西庁舎	
吉村虎太郎邸	役場本庁舎(産業課)	

【遊漁対象河川】

津野町および梶原町の四万十川のうち、北川川、カ石川、梶原川、四万川川等の支流を含む全河川。ただし、船戸川は除きます。

【遊漁券の金額】

区分		金額	備考	支給品
年券	町内	3,000円	高校生以下、障害者、ならびに70歳以上の方は無料	ピンク色のワッペン
	町外	5,000円	高校生以下、障害者の方は2,500円	灰色のワッペン
一日券	町内	1,500円	高校生以下、障害者、ならびに70歳以上の方は無料	名刺型カード
	町外	2,000円	高校生以下、障害者の方は1,000円	

(注意) 無料の方でも遊漁の際は年券・一日券が必要です。販売所にて入手ください。

【遊漁期間等】

魚種	漁法	遊漁期間
アメゴ	つり	3月1日～9月30日

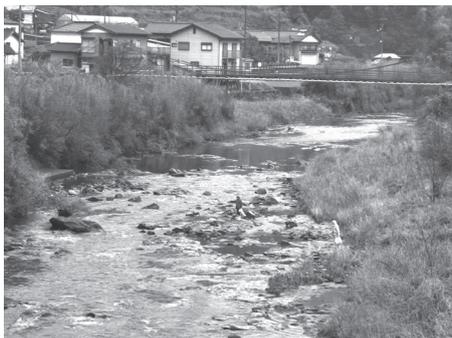
※アユの解禁日は6月15日です。



【魚族保護会】

津野町及び梶原町の魚族保護会では、四万十川流域の魚族増殖及び保護の積極的推進を図るため、稚魚の放流、監視活動等を行っています。ご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】産業課 久保 佑都 ☎55-2021



【お問い合わせ先】
産業課 合田 吏希
☎55-2021

可能性があります。

拡大防止のため中止になる

新型コロナウイルス感染

○その他

び支流の河川周辺

四万十川源流域の本流及

○ところ

(少雨決行、雨天中止)

午前8時～10時

4月16日(日)

○とき

願いました。

化へのご協力をよろしくお

四万十川源流域の環境美

お知らせ

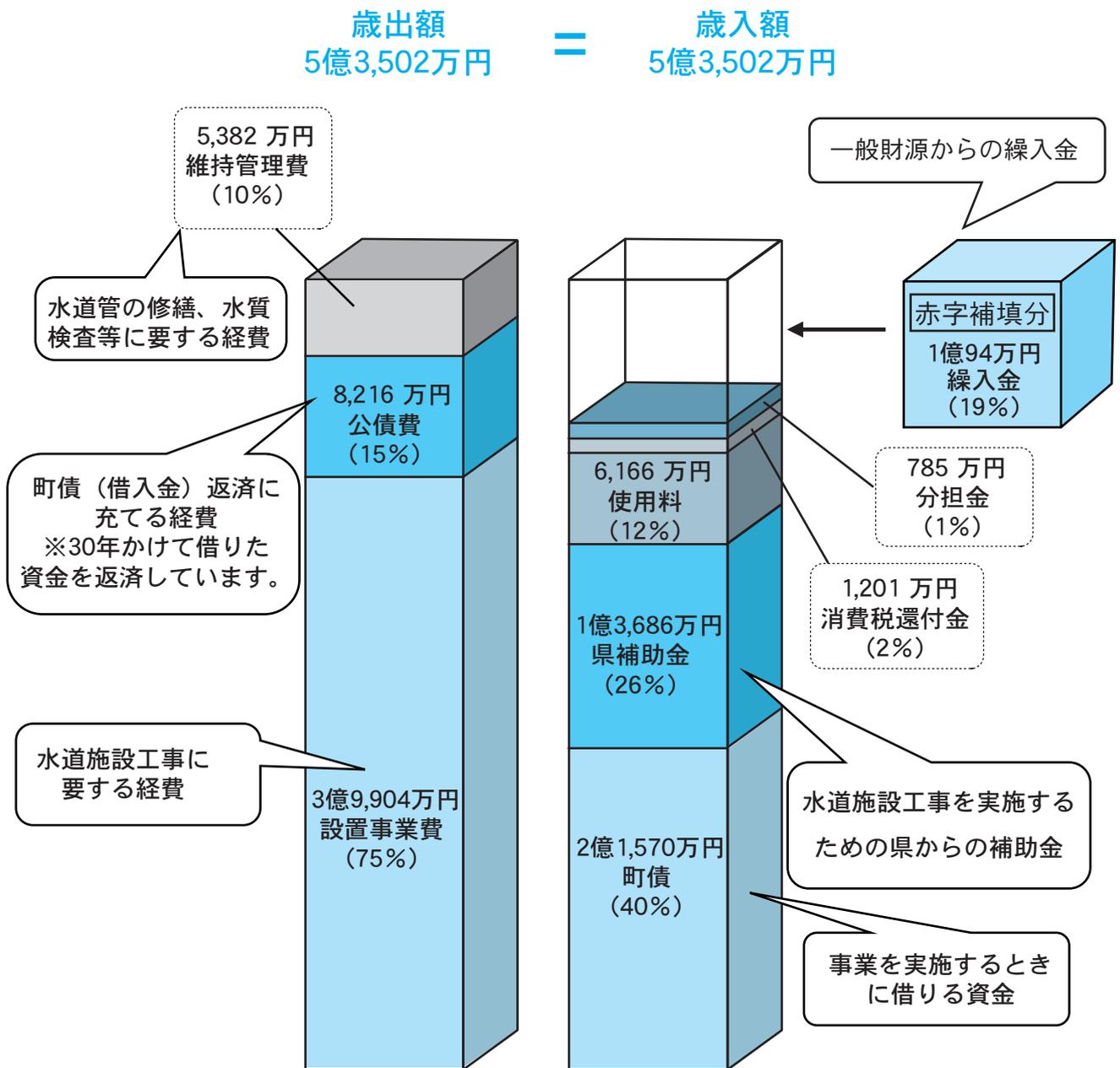
四万十川一斉清掃の

お知らせ

四万十川一斉清掃の

生活環境整備事業経営状況

簡易水道事業特別会計（水道）

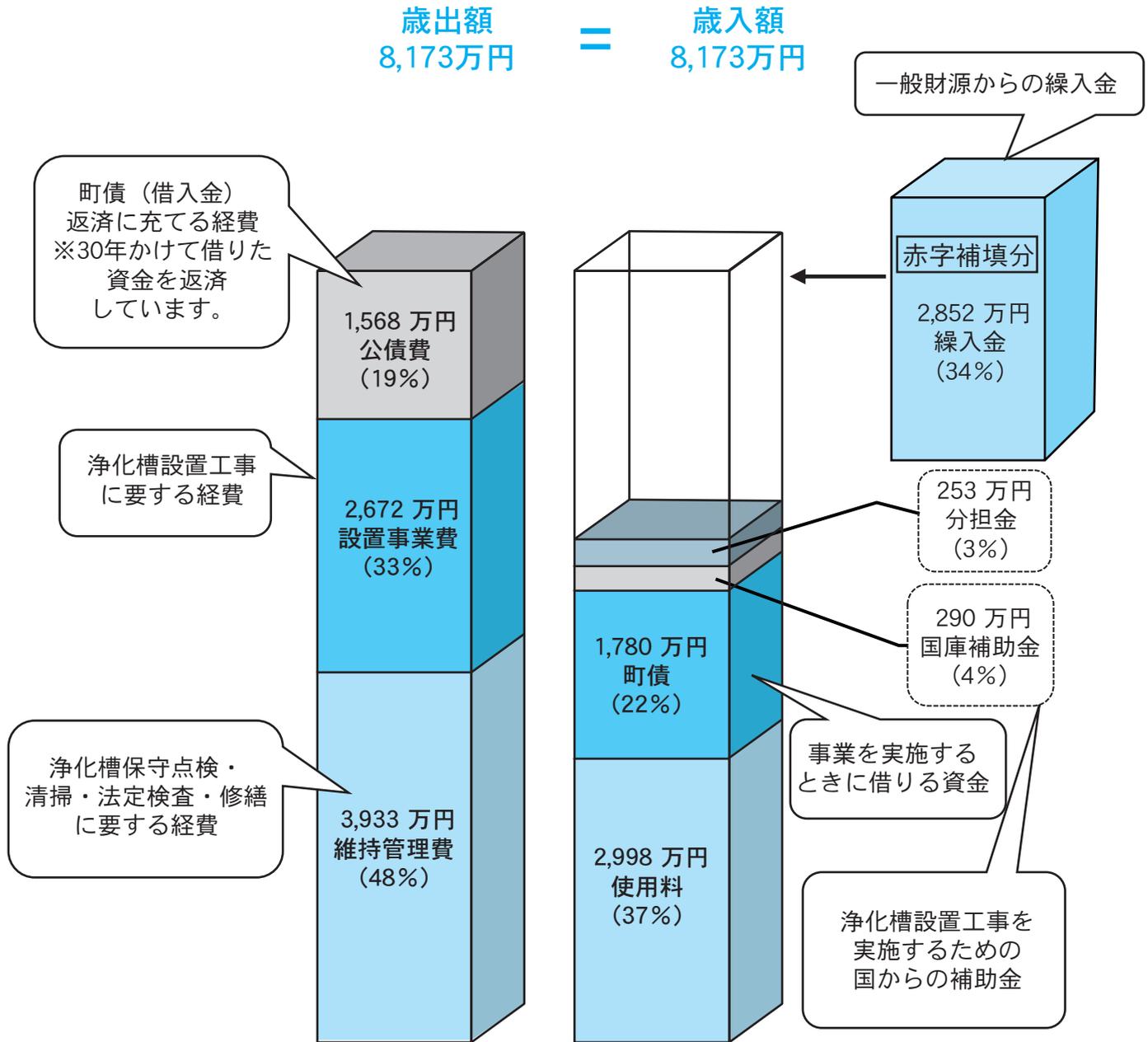


算制」での事業経営が原則となっています。
の使用料金と国・県からの補助金等でまかなう必要があります。しかしながら、現在のところ
は人口減少に伴い減収が見込まれ、現行の料金のままでは、数年後にはさらに赤字額が増え事
収入のバランスがとれた健全経営が必要であり、将来世代に負担を先送ることなく、今後料金

【お問い合わせ先】 建設課 ☎62-2314

令和3年度 簡易水道事業

生活環境整備事業特別会計（浄化槽）



◆現状と課題

簡易水道事業や生活環境施設（合併処理浄化槽）整備事業は、地方公営企業法に基づき「独立採このため施設の整備や更新、日常的な維持管理に必要な経費については、使用者の皆さまから全てをまかなうことができず、不足分は町の予算（一般財源）から赤字補填している状況です。

さらに、今後も老朽化に伴う施設の更新や修繕費などの経費が増える一方、料金収入について業経営がより一層厳しくなります。

将来にわたって安心・安全な水道水の供給ならびに浄化槽の管理をしていくためには、支出との見直しを進めて行く必要があります。

活動紹介

20歳を祝う会実行委員会

令和5年1月2日に開催された「20歳を祝う会」を企画・運営してくれた実行委員会の活動をご紹介します。

●実行委員を紹介します

(敬称略)

- 委員長 高橋 芙柚音
- 副委員長 高橋 海舟
- 委員 片岡優羽登 高野 あゆ
- 高橋 優海 久保 耀矢
- 節安 澤 竹倉 将吾
- 竹崎虎太郎 渡邊 英恵
- 以上10名



20歳を祝う会実行委員会は、20歳、21歳、津野町にゆかりのある青年有志で構成されています。昨年5月号広報で実行委員の募集をし、立候補してくれた10名で、昨年6月30日に発足しました。およそ半年の間に合計8回の実行委員会を開き、20歳の皆さんの一生の思い出になるようにと準備をしてきました。

実行委員の中には、町外や県外に住む実行委員もおりますが、集まるのが難しいときはオンラインで繋がり、さまざまな協議を重ねてきました。



記念品グループ、装飾グループなど担当に分かれ、実行委員会を開催しない日

でも、グループ同士で話し合いが行われました。学校終わりや仕事終わり、年末年始の忙しいなか、みんなで知恵を出し合い取り組み、無事20歳を祝う会を実施することができました。

今年度の20歳を祝う会は終了しましたが、実行委員会の活動はまだ続きません。今は、記念冊子の作製に

取りかかっています。今まだにない取り組みですが「これから先落ち込むことがあっても、この冊子を見て頑張ろうと思ってもらいたい」という想いで作製しています。3月上旬に20歳の皆さんにお届けする予定です。楽しみにお待ちください。

(教育委員会 今橋 この実)

●実行委員より一言

片岡 優羽登 委員(写真右)
20歳を代表してあいさつができてよかったです。失敗もあつたけど、色んな意味で思い出になりました。

高野 あゆ 委員(写真右)
貴重な経験ができました。実行委員のみんなで準備ができて楽しかったです。会場準備をしているときにとっても実感がわきました。

高橋 海舟 副委員長(写真左)

他の人とは違う経験ができました。友達のことを考えながら準備して、とてもやりがいがありました。同窓会だけでなく式典にも思い出が残って嬉しいです。

高橋 優海 委員(写真左)

準備は大変だったけど、自分たちで考えた式典だったので、他の人とは少し違う気持ちで式典に臨めました。

移住引越支援事業のご案内(引越し補助金)

県外に1年以上居住していた方が、引越業者に委託して津野町内に引越すために要した経費に対して補助を行います。

※個人や知人等で行った費用は補助金の対象外となります。

【対象者】

県外から津野町に移住(引越し)をした方で、5年間は津野町に居住する意思のある方。

【補助金の額】

上限額10万円

(補助率1/2)

※その他、申請条件等がございますので、詳しくはお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

まちづくり推進課

西川 南
☎ 55,2311



謎解き×トレジャーハンティングイベント 「孫五郎の刀を探せ」を実施

1月28日(土)、津野町の青年活動の一貫として、小中学生を対象に片岡直輝・直温生家周辺を散策しながら刀を探すトレジャーハンティングイベント「孫五郎の刀を探せ」を実施しました。

当日は、まず片岡直輝・直温生家に集合し、イベントの説明を受けた後に3組に分かれて、地図を頼りに各チェックポイントを回っていきま

した。それぞれのチェックポイントでは、パズルや宝探し等のゲームが用意されており、ゲームをクリアすることで刀のありかを示すヒントが貰えます。



▲パズルゲームのようす



▲クイズのようす



▲チームで地図を見るようす



▲集合写真

すでした。

イベント後のアンケートでは「とても楽しかったし孫五郎さんについて少し知れて良かった」「他の学年の人との交流もできて楽しかった、また参加したい」といった感想が聞かれました。津野町では、今後も今回のような青年有志主体のイベントを実施していく予定です。

青年活動にご協力いただける方を随時募集しておりますので、青年活動に少しでも興味のある方は津野町教育委員会までお気軽にお問い合わせてください。

【お問い合わせ先】

教育委員会 谷脇 吉貴

☎ 62-2258

令和5年度

合併処理浄化槽の設置を希望する方へ

津野町では、生活環境の改善や河川等の自然環境保全を図ることを目的として、合併処理浄化槽の設置事業を行っております。

■設置条件

- 1 令和5年度内に設置工事の完了が見込めるもので、工事の分担金、維持管理に係る使用料の納付ができること。
- 2 浄化槽を設置する広さが確保できること。

■申請・工事

- 1 申請は各個人または代理者が役場に申請書の提出をお願いします。(申請書につきましては、役場本庁舎窓口・役場西庁舎建設課にありませ)
- 2 浄化槽工事業者は、入札により決定するため申請後すぐに工事は出来ませんので、ご注意ください。

※令和5年度浄化槽

申請締め切り

9月29日(金)

■分担金及び使用料

- 1 分担金は、工事完成後に納付頂きます。
- 2 使用料は使用開始月から徴収させていただきます。(法定検査料・保守点検料・清掃料は使用料に含まれます)

なお、ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】

建設課

☎ 62-2314

岡崎 大輝

区分	分担金		使用料	
	支柱なし	支柱あり	月々	年間
5人槽	10万円	12万円	2,618円	31,416円
7人槽	12万円	14万4千円	3,142円	37,704円
10人槽	15万円	18万円	3,666円	43,992円
11人槽以上	工事費の20%		人槽によって決定	

●ディルグ メーガン
(アメリカ オレゴン州出身)

みなさんこんにちは！春が近いですね。いろいろな花が咲くと楽しみです！そして今月は子どもたちにとって学年最後の月です！みんな今年はどうでしたか？

去年の12月にアメリカに帰って、3年ぶりの『アメリカのクリスマス』を楽しめました！

大好きな家族と会えたり、友達といっぱい過ごしたり、たくさん食べたいものを食べたし、とても楽しい時間を過ごしました。

アメリカは自分の出身国ですけど、いつも帰る度にびっくりすることや、前と変わったことがあります。なので今回は、その変わったことやびっくりしたことについて話したいと思います。

それは、新しい建物が出来ていたり新しいレストランがオープンしていろいろなことが変わって、自分の知らない違う所になった感じがします。夏に帰った時にも気づいたこともあったんですけど、今回はもっと変わったことに気づきました。コロナが始まった時から、

◀お父さんとクリスマスツリー

本当にいろいろなことが変わりました。

1つ目は、レストランに行った時に紙などのメニューじゃなくて、QRコードのメニューで注文することで。スマホを使って、そのQRコードを読み込んだらインターネットでメニューを見て注文します。それは私にとって新しいことでした。日本でも1、2回ぐらい使ったことありましたが、アメリカでもQRコードのシステムを使うところは多くなってきたみたいですよ。テーブルから支払うこともできました！私は日本の電話番号しか持ってなかったの、使

▲大好きな家族と

えませんでした(笑)

2つ目はwork from home(在宅勤務)です。前にも話したけど、アメリカではほぼマスクを使わないし、ソーシャルディスタンスもほほしいし、いろんなことがコロナ前の状態になってきていますが、work from homeは残っています。多くの友達や、お母さんとお父さんもまだ家で働いています。多分コロナの状況から見て、work from homeはソーシャルディスタンスを守りながら仕事ができますので、それを採用する会社がコロナの前と比べて多いようです。コロナが落ち着いてもそのままwork from homeの形で働くそうです。



▶このQRコードから注文しました

この状況を見て、”世界が変わったんだな”と感じています。

今回帰った時に、家族や友だちと一緒に過ごしてすごく楽しかったです！でもよく考えていたのは、”変わったこと”が毎回多いなあ、ということ。自分の地元なのに、日本に来てからの新しいことがあります。今度帰る時は何が変わってるかな？

スーパーバイザーコメント

メーガンは母国の変化に、帰国する度に「浦島太郎状態」になるようです。浦島太郎の物語を知らないメーガンに、この言葉はもちろん伝わりませんでした。

直訳では伝わらない言葉は意外と多いです。英語の勉強がおもしろくなる部分でもありますね。物語の捉え方によっても訳し方が変わると思います。みなさんなら、どう訳してみますか？
(教育委員会)

山本 裕美

地球の裏側からの贈り物

津野町の文化遺産シリーズ⑳



もう少し暖かくなつてくると国道沿いにひとときわ目を引くカナリアアイエローの花を見かけると思っています。この花は「イツペ」という花でブラジルの国花です。今から数十年前、ブラジルコチアの郊外でイツペを植える老人がいました。種からコツコツと育てたイツペは立派な並木道となり、地元の人々も足を止めその景色を楽しみました。人々は老人に話しかけます。「あなたは日本人ですよ。なかなか大変な作業でしょう。なぜこのようにことを

しているのですか？」老人は答えます。

「私は数十年前、縁もゆかりもないこの地に移住してきました。それから森を切り拓き、畑にして何とか生活ができるようになりました。その感謝の意味を込めて、自分が切った分の木をこの地に植えたいのです。」老人の名は市川清三。白石地区からブラジルへと渡り、移民一世として大変な苦勞を乗り越えました。戦前から戦後にかけて日本から多くの移民がブラジルへと向かいました。津野町からも多くの若者が肥沃な大地を夢見て海を渡りました。当時のブラジルは農産物の増産が課題で、誠実で技術の高い日本からの移民

は歓迎されました。市川さんの「切った分だけ木を植えて元に戻す」という考えも、自然を大切にする、誠実な人柄を良く表していると思います。

平成8年、葉山村村政40周年式典が開催されました。ブラジルへの移民が始まってからは90年近くが経とうとしていました。そこで日本とブラジルの懸け橋となり、多くの困難に立ち向かった津野町の人々を記念するため、イツペの木が100本植えられることになりました。イツペの苗は市川さんが大切に育てたものを分けてもらうことになったのですが、何分高齢のため帰国することが叶いません。そこで苗を託されたのが同じ白石地区出身の谷脇運吉さん。谷脇さんは成田空港で種苗の検査を受けます。ところが当時、日本にイツペの木が持ち込まれる例がなく、リストにないので手続きに時間が掛かったそうです。谷脇さんが、

「これは日本とブラジルの交流のため故郷に植える木

広報に広告を掲載しませんか？

津野町では、広報つのように民間企業の広告を掲載することができます。掲載期間や掲載規格により料金が異なりますので、詳細につきましては下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

まちづくり推進課 ☎55-2311

です。」と説明すると、「そういうことならいいでしょう、ただし根に付いた土は落とさせていただきます。」と言われました。谷脇さんは大切な苗を枯らすまいと、根を新聞紙でくるんで急ぎ葉山まで運んだそうです。さまざまな困難があったブラジル移民ですが、イツペの花のように、はるか遠い外国の文化を津野町に伝えてくれました。この花を見かけたら遠く地球の裏側にいる津野町出身の人々からの贈り物だと思いついてください。

(教育委員会郷土資料館 学芸員 田中 勝幸)

広告

電化住宅をご検討の方へ

「でんかeプラン」

IHクッキングヒーターとエコキュートを設置すると

毎月の電気料金を
IH割引 5%割引 + エコキュート割引 5%割引
10%割引

毎月の電気料金が
おトクになります！



「よんでんコンシェルジュ」に登録すると、毎月の電気料金で「よんでんポイント」がたまる！

電化住宅以外にお住まいの方へ

「おトクeプラン」

への切り替えで3つのおトクをGET!!

おトクな料金プラン + ありがとう割引 + 料金連動ポイント

従量電灯Aに比べ割安な料金設定

YONDEN 四国電力株式会社

お問合せ：四国電力株式会社 須崎営業所 〒785-0021 須崎市池ノ内1315番8号 TEL0889-42-8917

訓子府町からじゃがいもと玉ねぎが届きました!

姉妹まち訓子府町との交流事業の一環として、津野町の学校給食の食材に、訓子府町で収穫されたじゃがいも(馬鈴薯)と玉ねぎを毎年送っていたいただいています。今年度は12月中旬と1月中旬の2回に分けて給食センターに届けていただきました。



送っていただいたじゃがいもと玉ねぎは、12月と1月の学校給食で提供されました。葉山給食センターでは、ポークカレーやじゃがいもの味噌汁など、東津野

給食センターでは、スパゲッティミートソースやポトトサラダなどの献立で提供されました。

児童生徒は訓子府町の方がたに感謝しながら、姉妹まちの旬の味を堪能しました。

児童生徒からは「野菜を通して交流ができて嬉しい」「ほっぺが落ちそうなくらいおいしかった」「午後の授業も頑張れました」などの感謝のメッセージが訓子府町へ届けられました。

(教育委員会)



図書館だより

お問い合わせ先
かわうそ館
☎ 55-3001
虎太郎館
☎ 62-3555



本の移動バスがやってきます

かわうそ館と虎太郎館には1年間に4回ずつオーテピアから本をたくさん載せた大型バスがやってきます。このバスは高知県立図書館が、県内の読書環境を隅々まで充実させ情報過疎地域を作らないようにするため、各地の市町村立図書館や学校・公民館を回って、その施設へ本を貸出している移動図書館です。バスの中には最新の小説や話題の新書、なつかしい本など、一般書から児童書まであらゆるジャンルの本が並んでいます。そこから毎回、500冊ほど選んで館内の「巡回移動図書館コーナー」に並べていきます。

この移動図書館バスは地域みなさんにも本を見ていただくことができ、選んだ本が図書館に並びます。
3月15日(水)は虎太郎館に、23日(木)はかわうそ館に巡回の予定がありますので、お気に入りの1冊を見つけない、ぜひのぞいてみてください。



～3月開館カレンダー～

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

開館時間：午前10時～午後6時
休館日：毎週火曜・祝日・第4金曜

◆特別整理に伴う休館のお知らせ◆
3月14日(火)～
3月24日(金)
蔵書点検のため休館します。



3月イベントおしらせ

☆県立巡回図書☆

15日(水) 10:50～12:10
虎太郎館

23日(木) 10:20～11:50
かわうそ館

☆図書館で植物しおりを作ろう! ☆

26日(日) 13:00～16:00
かわうそ館

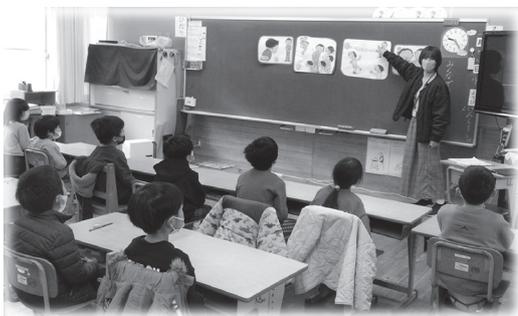
☆おはなし会☆

毎週土曜日 13:30～14:00
かわうそ館

※新型コロナウイルスの状況によりイベントが中止になる場合があります。



学力向上対策室より



精華小・にじいろ園合同道徳授業のようす

もうすぐ1年生

こども園ぞう組の子どもたちは、あと1ヶ月あまりで小学校の入学を迎えます。ご家庭では卒園・入学に向けたさまざまな準備が進んでいることでしょう。子どもたちもワクワク・ドキドキで毎日を過ごしていると思います。

この時期、こども園と学校の交流も盛んに行われます。1月18日には、精華小の1年生と4月から精華小に入学するにじいろ園の子どもたちが合同で道徳の授業を行いました。

休み時間の運動場での遊びを通して、みんなで使う物や場所を大切にすることやきまりを守ることの大切さを一緒に考えました。初めはお互い緊張気味でしたが、1年生がリードしながらペアで話し合ったり、自分の考えを伝えたりしていました。道徳の合同授業は葉山小や中央小でも行われました。

また、2月22日・24日には一日入学も行われ、校内を案内してもらったり交流したりして、新1年生のドキドキをワクワクに変える取り組みを各学校で進めています。



中央小5年生は、さくらんぼ園のぞう組さんたちにラジオ体操を教えています

津野つ子漢字検定
1級合格おめでとう



東津野中学校
2年 玉川 将人まさひとさん

漢字検定で
書字力アップ

- ① ガンチクがある言葉
- ② 美しさにカントタンする

津野つ子漢字検定4級より
一部抜粋
答えは次のページ

月に1度、子どもたちが挑戦している漢字検定です。4級は中学1年程度の問題になります。皆さん、正しく書けましたか？

漢字検定は書字力アップとともに思考力や物事にこつこつ取り組む力にも結び付いてきます。「検定問題に挑戦してみたい」と思われた方は、ぜひ一度、教育委員会（☎62-2258）までご連絡ください。

（教育委員会 高石 智子）

《教育支援センターだより》

《今月のお悩み》 将来への期待と不安

先日、某中学校へ訪問すると、3年生のクラスで、進路について生徒同士であれこれ会話をしていました。たまにしか訪れない私に向かってある男子生徒が急に話しかけてきました。

生徒「先生は仕事が終わったら飲みに行きますか？大人はみんな行くんですよー」

私「今はコロナであまり行かないと思うけど。そうじゃなかったら、毎日ではないけど行くことはあると思うよ」

生徒「いいなあ。早く大人になりたいなあ。職場で働いて、仕事が終わったら誘い合って居酒屋に行きたいなあ」

私はその生徒のコミュニケーションション能力の高さと、少し興奮したようすに思わず、「君は社会でやっていけると思うよ。早く社会に出てみんなの役に立って活躍



したらいい」と、口から言葉が出ていました。そばにいた女子生徒が、「先生、私はどう思う？」と聞くので、「手元にある進学希望理由の下書き、すごく具体的に書けているから君も大丈夫。やっていけると言うよ」と、ほっとしたような顔をしていました。きつと不安な気持ちから出たとっさの質問だったのでしよう。

春は期待と不安が交錯する季節です。生徒のみならずには、期待通りにいかなくても、そこには成功と同じだけの意味があることを覚えていてほしいです。

スクールソーシャルワーカー

水足 浩

【相談室】かわうそ図書館2階
(B&G海洋センターでも相談可能)
火・木曜日の
午前9時30分～午後4時30分
☎080-8635-3372

水曜日

木曜日

金曜日

土曜日

1

ちっちクラブ（東）
と き：午前9時～正午
ところ：総合保健福祉センター里楽

くぼかわ病院

2

くろしお病院

3

くろしお病院

4

くろしお病院

8

くぼかわ病院

9

幼児健診
と き：個別にご案内します
ところ：総合保健福祉センター里楽

くろしお病院

10

くろしお病院

11

葉山中・東津野中卒業式

くぼかわ病院

15

ちっちクラブ（西）
と き：午前9時～正午
ところ：西庁福祉交流センター
農業委員会
3月分申請受付締切日

くぼかわ病院

16

くろしお病院

17

さくらんぼ園卒園式

くろしお病院

18

つのフェス
と き：正午～午後8時30分
ところ：天狗高原

くろしお病院

22

くぼかわ病院

23

葉山小・精華小・中央小
卒業式

くろしお病院

24

にじいろ園卒園式

くろしお病院

25

くぼかわ病院

29

くぼかわ病院

30

くろしお病院

31 地域おこし協力隊
卒業発表会

と き：午後2時～3時
ところ：役場本庁舎 2階
多目的ホール

納期限
町県民税 4期
国民健康保険税 9期

くろしお病院

漢字検定の答え

- ①含蓄
- ②感嘆

食改・健康ウォーキング中止のお知らせ

3月の食改・健康ウォーキングは中止します。

【お問い合わせ先】 健康福祉課(里楽) 節安 滯 ☎55-2151

可燃ごみ収集日一覧

(葉山地域)

毎週 月曜・木曜・葉山地域東部

毎週 火曜・金曜・葉山地域西部

(東津野地域)

毎週 月曜・木曜・東津野地域中東部

毎週 火曜・金曜・東津野地域北西部

3月 つのカレンダー

官公庁 ☎ (0889)

津野町役場本庁舎 55-2311
 総務課・まちづくり推進課 55-2311
 町民課 55-2314
 産業課・観光推進課 55-2021
 議会事務局 55-2038
 津野町役場西庁舎 62-2311
 介護福祉課 62-2313
 建設課 62-2314
 教育委員会事務局 62-2258
 総合保健福祉センター「里楽」
 健康福祉課 55-2151
 プール受付 55-2183
 高幡消防組合
 津野山分署 40-1099
 葉山出張所 55-2330
 須崎警察署
 葉山駐在所 55-2110
 東津野駐在所 62-2178
 消防 119
 警察 110

～～～～～

各種施設 ☎ (0889)

酒蔵ホール「葉山の蔵」
 55-2389
 葉山運動公園総合センター
 55-2230
 東津野B & G海洋センター
 62-3488
 体験交流施設「承葉塾」
 56-3058
 福祉交流センター62-2311
 農村体験学習館「葉山の郷」
 55-2381
 農村交流施設床鍋
 「森の巣箱」 40-1703
 星ふるヴィレッジTENGU
 62-3188
 郷土資料館 55-3810

～～～～～

医療機関 ☎ (0889)

杉ノ川診療所 56-3333
 姫野々診療所 55-2001
 つのやまクリニック 62-2175
 高橋歯科 62-2512
 葉やまの歯いしゃさん
 55-3005

～～～～～

夜間病院 ☎ (0889)

高陵病院 42-2485
 くろしお病院 43-2121
 梶原病院 65-1151
 ☎ (0880)
 くぼかわ病院 22-1111
 大西病院 22-1191

日曜日

月曜日

火曜日



すくすく広場・おひさま広場
 おひさま広場 ところ：さくらんぼ園
 と き：午前9時30分～午前11時
 3月2日、9日
 すくすく広場 ところ：にじいろ園
 と き：午前9時30分～午前11時
 3月7日、9日、14日、16日
 行事や感染症の発生状況により変更する場合があります。

5

くぼかわ病院

6

高陵病院

7

しずくちゃん広場
 (お楽しみ会)
 受付：午前9時30分～10時
 ところ：子育て支援センター
 つのっこルーム
 (にじいろ園内)

くろしお病院

12

不燃ごみ・粗大ごみ
 東地区(葉山地域)
 と き：午前8時30分～午後5時
 ところ：大谷収集場

梶原病院

13

高陵病院

14

くろしお病院

19

龍馬脱藩の道
 自由解放
 (4月9日まで)
 ところ：三間川

大西病院

20

高陵病院

21 (春分の日)

くぼかわ病院

26 不燃ごみ・粗大ごみ

西地区(東津野地域)
 と き：午前8時30分～正午
 ところ：宮谷堆肥センター
 B&G財団会長杯
 四国ブロック高校女子バレー大会
 と き：午前9時～午後5時
 ところ：東津野B&G海洋センター

くろしお病院

27

口座振替
 町県民税 4期
 国民健康保険税 9期

高陵病院

28

くろしお病院

新聞、雑誌、ダンボールは、役場本庁・西庁の無人回収場所で、毎日無料で受け入れています。
 (受け入れ時間：午前8時30分～午後5時まで)
 ※整理整頓をして置くようにしてください。

津野町立図書館かわうそ館・虎太郎館の開館時間と休館日

開館時間 午前10時～午後6時
 休館日 毎週火曜日・第4金曜日・祝日
 年末年始・特別整理期間

かわうそ館 ☎ 5 5 - 3 0 0 1
 虎太郎館 ☎ 6 2 - 3 5 5 5

うきつきと旅の話しや春炬燵

おこなろ
大成呂に通ずる道か北山に芋苗植えし軍国少女

兵庫県永野出身 大槻 文恵

船戸 松岡 恵子

見てみてよ三味線みてとマイク持つカラオケ友に長いひと山

ニツ家 森 田 美智子

第44回さむさむまつり開催

冬の一大イベント「さむさむまつり」が3年ぶりに2月5日、町公民館前特設会場で開催されました。

この日は、天候に恵まれ、会場には約2,000人が来場しました。会場には青年団体や訓子府小学校4年生、わくわく園の園児が作成した雪像や滑り台が設置され、雪で造ったステージではキャラクターショーやHIPHOPダンス、地元太鼓保存会の演奏などが行われました。

綱引き大会には10チームが出場し、3部門に分かれ熱戦を繰り広げました。

2月4日に訓子府町の姉妹まち・高知県津野町から、小学生4人の交換留学生と引率の津野町教育委員会教育次長補佐の伊藤雅代さんが来町し、さむさむまつりに参加しました。ステージ上での紹介のあと、綱引き大会に参加し、まつりを盛り上げました。



(北海道訓子府町)

姉妹町からのお便り



いども園だより

認定こども園 さくらんぼ園

ねえ、先生
見よつてよ

毎年、園では新しい年を迎えると、昔から遊び継がれているコマやかかるた、羽子板、けん玉、すごろく、福笑いなどの伝承遊びに慣れて、その時期ならではの遊びを子どもたちとくり返し楽しんでいきます。

3歳児や乳児組は、保育者が作ったアンパンマンの福笑いできり返し遊んだり、



簡単なかるたを保育者や友達と楽しみました。また、凧を製作して、小学校の校庭や園周辺の広い場所で飛ばしたり追い駆けたりして、思いっきり体を動かしながら楽しんでいきます。

幼児組ではコマ遊びが大人気で、5歳児は回したコマを手のひらに乗せたり、ひもの上を渡らせたりして、色々な技を友達と競い合っ

て楽しんでいきます。5歳児のコマ回しに興味関心を向けた4歳児は、5歳児の部屋に行き、回しているようすを見たり、教えてもらったりして、年齢の枠を超えてお互いに刺激し合ったり学び合ったりする機会にもなりました。

回せるようになった子どもたちは、嬉しそうに「見て見て！」と、部屋に入ってくる保育者に声をかけては、何度もコマを回して披露していました。最初はうまく回すことができなくて

も、友達に教えてもらったり自分なりに何度もチャレンジしたりして、初めて回せた時の子どもたちの顔は得意満面。この達成感を味わうと、自信にもつながっていきます。

友達に教えてもらったり、励ましてもらったりしながら、難しいことでも自分の力でやってみようとして、考えたり、工夫したりしながら、諦めずにやり遂げる力が育っていくように、これから興味関心をもって自らかかわって遊べる環境をたくさん用意していき



いと思います。

昔から遊び継がれているさまざまな伝承遊びに、子どもたちは興味関心をたくさん向けて遊んでいました。

ぜひ家庭でも、子どもたちと一緒に伝承遊びを楽しみ、つないでいってもらいたいものです。

グリーンベルトをご存知ですか？

津野町通学路安全対策連絡協議会では、行政の各関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるようなプログラムの策定し、通学路の安全確保を図っています。

1月には、葉山小学校前の通学路（姫野々旧道部分：三嶋神社前から山崎地区まで）にグリーンベルトが設置されました。この道路沿いには水路があり危険なため、片側（山側）のみに設置されています。

グリーンベルトとは、歩道と車道が区分されていない道路の路側帯を緑色に着色して、車のドライバーに路側帯であることを視覚的に認識させることにより、歩行者との接触事故を防ぐことを目的に設置されます。（歩行者専用の通行帯では

ありません）

ドライバーの皆さまは、通学・帰宅時間帯等は特にスピードを落とし、歩行者に配慮して通行するようお願いいたします。また、子どもだけでなく、地域のみなさまも安全対策のために、歩行の際はグリーンベルトをご活用ください。

（教育委員会）



はじめてのおたんじょうび

(白河瀬)
林 百華ちゃん
令和4年3月2日生まれ
保護者 優華

はじめまして、笑顔がとってもチャーミングなおてんばガールです！とっても甘えん坊で、ママやパパにくっついちゃう♡これからもよろしくね！

(姫上)
西森 愉志朗くん
令和4年3月17日生まれ
保護者 勇誠

3きょうだいの末っ子、甘えん坊のゆしろうです♡いたずら大好き！早くお姉ちゃんお兄ちゃんと一緒に走りまわりたいな～♡よろしくね♪

みんなの作品

今月号では中央小学校・葉山小学校の児童の作品をご紹介します。



中央小4年 犬飼 心美



中央小4年 戸田 唯稀



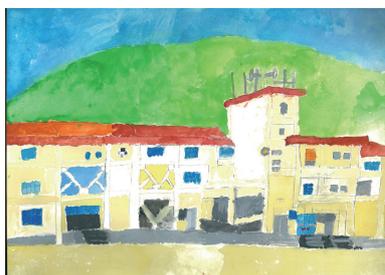
中央小4年 中越 桃吾



中央小4年 竹村 藍



葉山小6年 中山 龍二



葉山小6年 市川 翔貴



葉山小6年 岡田 凜



葉山小6年 大崎 梨央



葉山小6年 大崎 友暉



葉山小6年 山崎 絆桜

津野町の人口
(令和5年1月末日現在)
総人口 5,442人(-14)
男 2,574人(-6)
女 2,868人(-8)
世帯数 2,612世帯(-7)
カッコ内は前月対比

令和5年3月1日
編集 津野町広報編集委員会
〒785-0201
高知県高岡郡津野町永野471-1
TEL 0889-55-2311
印刷 (有) 笹岡印刷所

この広報は資源保護のため再生紙を使用しています。

令和4年度も残すところ1ヶ月となりました。3月は卒業式などいろいろな行事もあり、あわただしい時期になると思いますが、4月からの新生活に向けて体調管理には気を付けてみましょう。

(広報事務局)

編集後記

最近暖かい日もふえて春の陽気を感じられる季節となりました。今月号の広報には、中学校を卒業される3年生の写真と将来の夢のコメントを掲載しています。卒業して今まで一緒に過ごしてきた友達と離れ離れになり寂しくなると思いますが、みなさん、それぞれのご自分の夢に向かって4月からの新しい生活を楽しんでいただきたいと思えます。